

1. アンケート

現在利用されている11名の保護者にアンケートを送付し、8名の回答を得た。

非常に良い はい どちらともいえない いいえ ?不明

(1) 環境整備

① 子供の活動等のスペースが十分に確保されているか

3 3 ? 2

② 職員の配置数や専門性は適切であるか

6 1 ? 1

・看護師の離職率が高い。

③ 事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか

5 1 ? 2

(2) 適切な支援の提供

④ 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、個別支援計画が作成されているか

6 2

⑤ 活動プログラムの内容が固定化しないよう工夫されているか

8

⑥ 地域との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか

3 3 2

(3) 保護者への説明等

⑦ 支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか

8

⑧ 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか

7 1

⑨ 保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか

5 2 1

⑩ 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか

<input type="radio"/> 1	<input type="radio"/> 2	<input type="radio"/> 3	<input type="radio"/> 4	<input type="radio"/> 5	<input type="radio"/> 6	<input type="radio"/> 7
-------------------------	-------------------------	-------------------------	-------------------------	-------------------------	-------------------------	-------------------------

⑪ 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか

<input type="radio"/> 5	<input type="radio"/> 2	<input type="radio"/> 1
-------------------------	-------------------------	-------------------------

⑫ 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか

<input type="radio"/> 7	<input type="radio"/> 1
-------------------------	-------------------------

⑬ 定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか

<input type="radio"/> 5	<input type="radio"/> 2	<input type="radio"/> 1
-------------------------	-------------------------	-------------------------

⑭ 個人情報に十分注意しているか

<input type="radio"/> 8

(4) 非常時の対応

⑮ 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか

<input type="radio"/> 2	<input type="radio"/> 5	<input type="radio"/> 1
-------------------------	-------------------------	-------------------------

・定期的な防災訓練を実施してください。

⑯ 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか

<input type="radio"/> 3	<input type="radio"/> 3	<input type="radio"/> 2
-------------------------	-------------------------	-------------------------

・非常時の対応を検討して、保護者にも説明して欲しい。

(5) 満足度

⑰ 子どもは通所を楽しみにしているか

<input checked="" type="radio"/> 1	<input type="radio"/> 6	<input type="radio"/> 1
------------------------------------	-------------------------	-------------------------

・毎日のように通所しているので、我が家のように安心して過ごせる場所であって欲しい。

⑱ 事業所の支援に満足しているか

<input type="radio"/> 7	<input type="radio"/> 1
-------------------------	-------------------------

2. (事業所ゆいま〜る) 自己評価

チェック項目			○	△	×	改善目標など
環境整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	○			
	2	職員の配置数は適切であるか	○			
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	○			
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか		△		
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	○			
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	○			
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか			×	2020年実施したい
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	○			
適切な支援の提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、個別支援計画を作成しているか		△		
	10	子どもの適応行動の状況を図るために、アセスメントを活用しているか		△		
	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか		△		
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	○			
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか		△		
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる個別支援計画を作成しているか		△		
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか		△		直近の改善目標
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い気付いた点等を共有しているか		△		直近の改善目標
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○			
関係機関や保護者	18	定期的にモニタリングを行い、個別支援計画の見直しの必要性を判断しているか	○			
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせる支援を行っているか		△		ガイドラインを読み込む
	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか		△		
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか		△		
保護者	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか			×	
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか		△		

との連携	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか		△		
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか		△		
	26	地域との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか			×	
	27	自立支援協議会等へ積極的に参加しているか	○			
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか		△		
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか			×	
保護者への説明責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか		△		
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか			×	
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか			×	
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか		△		
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか		△		
	35	個人情報に十分注意しているか	○			
	36	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか		△		
非常時等の対応	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか			×	
	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか			×	直近の改善目標
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか			×	直近の改善目標
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○			
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、個別支援計画に記載しているか		△		
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	○			
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか		△		

2. 改善点

(1) アンケート結果

- ・ 非常時の対応に関する不備が明らかになった。
- ・ 父母の会は存在しないが、保護者等と本音を語り合う場のニーズは高いと感じた。
- ・ 保護者とのコミュニケーションは、概ねできているが、保護者の相談に応えるまでには至っていない。
- ・ 活動スペースや設備など、まだまだ改善していく必要がある。
- ・ 「ゆいま〜る」に楽しく通所しているとの意見が多かったが、保護者が気を使って控えめに回答している可能性もあるので、この結果に満足せず、活動内容をさらに充実させていく必要がある。特に、地域との交流に工夫がいると感じた。
- ・ 看護師の離職率の高さが指摘されていた。看護師と保育士などの人材確保と育成が課題である。
- ・ 広報に関する不満はなかったが、ホームページを活用してさらに情報発信していく必要がある。

(2) 課題

イ 現在していること

- ・ 環境については、活動スペースを広げ、3名の看護師を新たに確保した。さらに、保育士を1名増員したいと募集を行っている。
- ・ 専門性の向上については、研修の活用や先進施設の視察等で実施している。
- ・ 都城療育研究会に参加することで、関係機関との連携と情報共有・専門性の向上を図っている。

ロ すぐ出来る事、しなければいけない事

- ・ 支援開始前と終了後の打合せを定例化する。その時に業務改善や活動プログラム、問題・課題についても話し合いPDCAサイクルを定着させる。
- ・ 放課後等デイサービスガイドラインを読み込み、それに則った改善をしていく。
- ・ リスク管理の観点から、非常時に対する対応を整備していく。
- ・ 定期的な避難訓練を実施していく。
- ・ 人権擁護・虐待防止の観点から、身体拘束についての考え方を再確認する。
- ・ 事故防止の観点から、ヒヤリハットの活用を進めていく。
- ・ ホームページをさらに活用していく。
- ・ 地域住民に開かれた行事を企画する。
- ・ 利用者が地域と交流できる活動を企画する。

ハ 今後の課題

- ・ 障害児支援利用計画と個別支援計画との整合性を相談支援専門員等と連携しながら、さらにプロセスや様式を具体的に練りこみ、利用者ニーズや課題解決に効果的に取り組めるよう整えていく。
- ・ 2020年ごろに、福祉サービス第三者評価を受審する。
- ・ 保護者会等のあり方を含めて、より効果的な保護者との連携方法を構築していく。
- ・ 医療的ケアが必要な重心の利用者の施設は不足しているので、医療との連携を図りながら、そのための施設の設置を模索する。